

Vol.
168
2019.MAR



ふじのくにユースネット

FUJINOKUNI YOUTHNET

編集発行：静岡県青少年育成会議

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
事務局（静岡県教育委員会社会教育課内）
Tel.054-221-3305 Fax.054-221-3362
e-mail：kyoui_shakyo@pref.shizuoka.lg.jp

静岡県青少年育成会議広報紙

童親会（静岡県青少年育成会議会員）
静岡県青少年指導者級別認定事業
【富士のさとわんぱく遊び塾】
～秘密基地づくり～

静岡県裾野市や御殿場市を拠点に、キャンプ・野外活動などを伴う活動ができるリーダーの養成をしている、ボランティア団体です。”子どもたちの心に届く活動”を目標に活動をしています。平成14年度より、童親会の主催する講習会”ひと・だいすき”地域子ども活動リーダー養成講習会は、静岡県教育委員会の定める青少年指導者級別認定事業に登録されています。

童親会は、より多くの方が青少年の健全育成に係る活動ができるように、また、より多くの子どもたちが様々な体験を通して、地域や社会に主体的に参画することができるように、地域に根ざした青少年健全育成に取り組んでいます。

— CONTENTS —

- 目次・会員活動写真..... 1
- 平成30年度「子供・若者育成支援強調月間静岡県大会 in 小山町」報告... 2
- 平成30年度「青少年団体等の顕彰」受賞者一覧..... 3
- 平成30年度「県民運動推進事業費補助金交付事業」紹介
静岡県青少年育成会議「新規加入団体」紹介..... 4
- 静岡県青少年育成会議会員の活動紹介..... 5
- 少年の主張全国大会報告・会員募集..... 6

子供・若者育成支援強調月間静岡県大会in小山町

静岡県では、11月を「子供・若者育成支援強調月間」と定め、県民の皆さんに「地域の子供や若者のためにできること」を考え、行動するきっかけとしていただくために、毎年「子供・若者育成支援強調月間静岡県大会」を開催しています。本年度は、11月23日(金)に、小山町総合文化会館を会場に、県と小山町が共同で「子供・若者育成支援強調月間静岡県大会in小山町」を開催しました。当日の参加者は700人を超え、盛大な大会となりました。



あいさつ
木苗直秀 静岡県教育長

「育てよう！未来を拓く有徳の人」 ～地域の子供は地域の大人が育てる～



小山町指定無形民俗文化財
「竹之下太鼓」

県大会に先立ち披露された竹之下太鼓は、江戸時代中期、富士山信仰により盛んに行われるようになった登山の安全を祈願したり、登山の成功をお祝いしたりする際に叩かれた祈願太鼓です。この風習が小山町竹之下地区に代々伝わり、現在は小山町指定無形民俗文化財として小山町立足柄小学校の児童がその伝統を受け継いでいます。当日は、伝統を受け継いだ足柄小学校の児童18名が、素晴らしい演奏で参加者を出迎えてくれました。



※受章者一覧はP3



小山町教育委員会感謝状贈呈式



小山町総合文化会館金太郎ホール

「青少年団体等の顕彰」表彰式

静岡県青少年育成会議では、県内各地で地道な地域貢献活動を続けている、個人及び団体の功績を称え、広く県民の皆さんに紹介するとともに、今後の励みとしていただくことを目的に、毎年、表彰を行っています。

本年度は、青少年の部3名、青少年指導者の部5名、青少年団体の部5団体を表彰しました。

また、続いて行われた小山町教育委員会感謝状贈呈式では、小山町の教育行政に尽力した6個人、1団体が表彰を受けました。

子供の性被害防止に向けた共同メッセージの発表



鈴木剛 静岡県警察本部
生活安全部少年課長

県内の子供や若者が性犯罪に巻き込まれることなく、安全で安心な生活が送れるように、静岡県警察本部の鈴木剛生活安全部少年課長より、「知らない人についていけない」「嫌なことをされたら、すぐに親か学校の先生に言う」「インターネットの利用に注意」の3点を、静岡県教育委員会等との共同メッセージとして発表しました。

また、インターネットに起因する性被害の防止に向けて「⑦フィルタリングを利用する」「⑧自撮り」をしない！送らない！「⑨ツッ」で知り合った人と会わない！の3点を周知する啓発標語「しずおかポリスふじネット」の紹介を行いました。

◆「しずおかポリス「ふじネット」」◆

- ⑦フィルタリングを利用する！
- ⑧「自撮り」をしない！送らない！
- ⑨「ネット」で知り合った人と会わない！



◆共同メッセージ◆

1. 知らない人についていけない
2. 嫌なことをされたら、すぐに親か学校の先生に言う
3. インターネットの利用に注意

命の授業

【基調講演】
【講師】ゴルゴ松本さん(お笑いコンビTIM)



県大会に参加された方が、それぞれの立場でかけがえのない『命』について考える機会となりました。

県大会の後半は、お笑いコンビTIMのゴルゴ松本さんを講師に招いて、「命の授業」を演題に、講演会を開催しました。

ゴルゴ松本さんは、2011年から少年院等を訪問し、ボランティアで講演活動に取り組んでいます。また、その功績から、2014年には法務省東京矯正管区から表彰を受けています。

当日は、漢字の話や歴史の話などを中心に、ホワイトボードを使用して分かりやすく説明をしたり、ステージを降りて会場の参加者と対話をしたりと、笑いを交えながら「命」「言葉」「人生」「日本人」をテーマに、魂のこもった熱い授業を展開されました。



静岡県青少年育成会議
「青少年団体等の
顕彰」受賞者紹介

次代を担う青少年が健康で心豊かに育つことは、すべての県民の願いです。静岡県青少年育成会議では、県内各地で地道に優れた活動を展開し、明るく住みよい地域づくりに貢献している青少年団体・個人及び青少年指導者団体・青少年指導者を顕彰し、その活動を奨励するとともに、広く県民の皆さんに紹介することにより、本県青少年の健全育成に寄与しています。

青少年の部



いなば みか
稲葉 美佳
(焼津市)

平成28年2月から藤枝光文庫に所属し、点訳者養成講習会初級・中級課程を取得。製作した点字絵本や点字歌集、点字カレンダーなどは全国の視覚特別支援学校や県内の視覚障害者福祉施設に寄贈され、利用者の方から高評を受けている。こうした地道な活動により、視覚障害者福祉の向上に大きく貢献している。

青少年の部



ささき しずく
佐々木 しずく
(浜松市東区)

中学校入学当初からボランティア活動に高い関心を持ち、校内にとどまらず、浜松城公園で行われた「家康公祭り」の運営ボランティアに参加するなど、地域が主催するボランティア活動にも積極的に参加している。継続的にボランティア活動を行うその姿勢は、他の生徒の模範となっている。

青少年の部



ほしま こと
星 舞琴
(浜松市東区)

中学校入学当初からボランティア活動に高い関心を持ち、学校が主催する幼稚園での夏休みボランティアや挨拶運動、資源回収といった活動に積極的に参加している。また、地域が主催するイベントにも参加するなど、継続的にボランティア活動を行っており、その姿勢は他の生徒の模範となっている。

青少年指導者の部



おおわたり みちこ
大渡 三千子
(浜松市中区)

浜松市青少年育成指導員になった平成10年5月から20年以上にわたり、街頭補導活動や少年相談活動などを通して地域の青少年を見守り続けている。浜松駅周辺では毎月3回程度、居住地域においては毎月2回程度の補導活動を継続して実施しており、子供たちが安心・安全に暮らすことができる地域づくりに大きく貢献している。

青少年指導者の部



おざわ さゆき
小澤 早幸
(浜松市北区)

世界拳法選手権大会で優勝した経験を活かし、浜松市内の7か所にて、毎週、武道教室を開催している。子供たちに対しては、技術的な指導だけでなく、武道を通じて、礼儀作法や人との関わり方といった道義を伝えるなど、武徳教育の普及・促進を行い、長年にわたって青少年の健全育成に大きく貢献している。

青少年指導者の部



たかはし くにたけ
高橋 邦武
(浜松市中区)

地域の青少年健全育成会長として、子供たちが安心して集うことができる場所を提供するために、祭典行事などの企画・運営を行った。また、平成23年から平成29年にかけては浜松市青少年健全育成会連絡協議会会長を務め、市内48地域青少年健全育成会の活動の先導役を担うなど、子供たちが安心・安全に暮らすことができる地域づくりに大きく貢献した。

青少年指導者の部



はなばた かねみち
花畑 金亨
(富士市)

少年時代にボーイスカウトとして活躍した自身の経験を活かし、隊及び団の指導者としてキャンプやハイキング、ジャンボリーといった野外訓練に40年以上にわたって奉仕している。また、平成22年にはボーイスカウト日本連盟リーダートレーナーを委嘱され、静岡県連盟の成人指導者訓練の要を担うなど、多くの指導者養成にも取り組んでいる。

青少年指導者の部



むらかみ まゆみ
村上 まゆみ
(湖西市)

平成23年に湖西市子ども会連合会の役員になって以来、長年にわたり会の中心となって活動を行っている。会の主要事業である「湖西市子どもフェスタ」をはじめとする各種行事の円滑な運営に尽力するなど、青少年の健全育成を推進するとともに、平成27年からは県子ども会連合会の役員も務め、子ども会組織の充実にも大きく寄与している。

青少年団体の部



学校法人加藤学園
加藤学園高等学校
風紀委員会
(沼津市)

自転車のツーロックを呼び掛ける沼津警察署主催の防犯キャンペーンに参加。またこの他にも、会単独でのぼり旗を持参し、沼津駅北口第2駐輪場の出入口と2F、3Fに分かれて市内外の高校生や一般市民に対する呼び掛けを行うといった、自転車盗難防止活動を毎月1回ボランティアで8年間継続して実施しており、安心、安全な地域づくりに積極的に取り組んでいる。

青少年団体の部



学校法人静岡理工科大学
星陵中学校・高等学校
(富士宮市)

生ゴミなどの有機性廃棄物から可燃性ガスと液体肥料を生成するバイオメタンシステムに関する教育・研究活動を展開。その活動は校内に止まらず、地域の小学生への環境教育や地域住民への情報発信などを行うことで、地域と一体となった環境意識の向上と地球温暖化防止に向けたライフスタイルの変革に取り組んでいる。

青少年団体の部



静岡県立島田工業高等学校
情報技術科放送技術班
(島田市)

日頃の学習の成果を活かし、放送技術・舞台技術支援といったマスメディア・エンターテインメント分野のボランティア活動を実施。その放送技術・舞台技術は高く評価され、毎年多くの活動依頼がある。行政や教育機関などと連携し、地元で開催される各種イベントの運営補助を行っており、これらの活動を通じて、地域に根差した文化交流の発展に大きく寄与している。

青少年団体の部



静岡県立沼津西高等学校
書道専攻・書道部
(沼津市)

近隣の小中学生に書写指導を行い、筆文字の魅力を伝えるとともに、美しい文字を書くための知識と技術を提供している。また、地域のイベントでの書道パフォーマンスをはじめ、地元企業と協働して特産物のパッケージデザインを制作し、PRするなど多くの活動を展開しており、書道を通じた、活気ある地域づくりに取り組んでいる。

青少年団体の部



沼津市立片浜中学校
(沼津市)

10年以上にわたり、学校を挙げてのボランティア活動に取り組んでおり、各家庭へ中学生が出向く「ペーパーシッターボランティア」や小学生への学習支援といった各種ボランティアに多くの生徒が参加している。また、当校を卒業した生徒が高校生になっても引き続きボランティア活動に参加するなど、地域に根差した継続的な活動が展開されている。

補助金交付を受けた事業を紹介します！

静岡県地域活動連絡協議会みらい子育てネット牧之原

童謡100周年 親子で楽しく歌いましょう

実施日 平成30年7月18日(水)

参加者 親子、地域の方々

活動目的・内容

日本人の心の歌でもある『童謡』が、外国にも通じる歌であることを理解する。機械音ではなく、生の声(音)=癒しの音を聞くことで、子供が安心し、親子で動揺を歌う。情緒を育むための一つの手段として歌い継がれてきた童謡を、次の世代にも歌い繋いでいく。

こんな成果が！

童謡を活用した子育てのスキルが上がることで、親子に笑顔が増えます。親子の情緒の安定が期待できます。

歌が始まる前は、泣いていた子供もピアノの伴奏とともに先生とお母さんの歌声が聞こえると泣き止み、耳を澄ませてよく聞いていました。音楽の流れとともに、親子共々、穏やかな表情となり、笑顔もたくさんみられるようになりました。

平成30年度「補助金交付事業」一覧表

	団体名	事業名
1	菊川市青少年健全育成市民会議	菊川市安全安心ひとづくり市民大会
2	御殿場市青少年健全育成会連絡協議会	平成30年度 富士岡地区青少年健全育成大会開催事業
3	裾野市青少年育成市民会議	裾野市青少年育成関係者研修会
4	レク楽の会	レク楽のひろば
5	三島市青少年健全育成会	三島市青少年健全育成セミナー
6	富士根南小学校応援団「愛育会(PTA)+C(地域)」	みんなで作る「いつでも満開むぎのほ花壇'18」
7	静岡県地域活動連絡協議会 みらい子育てネット牧之原	童謡100周年 親子で楽しく歌いましょう
8	下田市青少年健全育成連絡協議会	下田市青少年健全育成連絡協議会・下田市青少年補導センター合同研修会
9	特定非営利活動法人ラブ・ネイチャーズ	子供のための体験活動支援事業「樹木を知ろう、親しよう！」

新規加入！新しい仲間を紹介します！

静岡県の青少年健全育成に尽力しています

特定非営利活動法人 「藤枝光文庫」

特定非営利活動法人「藤枝光文庫」は、視覚障害(児)者に対して、点字・録音図書製作に関する事業などを行い、福祉の向上に寄与することを目的として活動されている団体です。

昨年の夏には、地元藤枝の高校生有志がボランティアで点字作業に携わり、点字歌集「ヒットソング30」を作製しました。また、作製した歌集は、全国の視覚特別支援学校や県内の視覚障害者福祉施設などに寄贈されています。



特定非営利活動法人 「静岡ICT教育21」

特定非営利活動法人「静岡ICT教育21」は、主に子供と保護者の「情報モラル及びヒューマンリテラシー教育」を目的として活動されている団体です。

「ネット/スマホ安全教育講座」をはじめ、「人間力を高めながら、ICTを使いこなす」子供の育成と保護者や教育関係者のサポートに尽力しています。報道等でも話題になった「ネット依存」に対応するプログラムを開発し、青少年の健全育成に寄与されています。



FUJINOKUNI
YOUTHNET

「県民運動推進事業費補助金交付事業」紹介

当会議では、青少年育成県民運動の積極的な展開を図るため、県内各地で地域に根ざした青少年健全育成事業を実施する会員の主催事業に対して、補助金を交付しています。

本年度は、県内各地区で計画された9事業に対して、それぞれ3万円の補助金交付を決定しました。各事業とともに、特色ある青少年健全育成事業を展開し、大きな成果をあげることができました。



静岡県地域活動連絡協議会
みらい子育てネット牧之原
「童謡100周年親子で楽しく歌いましょう」



FUJINOKUNI
YOUTHNET

静岡県青少年育成会議 新規加入団体 会員紹介

本年度は、平成31年1月末までに2団体、2個人の方に静岡県青少年育成会議に、新規にご加入いただきました。また、現在実施中の「会員倍増キャンペーン」では、「ユースネットふくろい」様から入会希望をいただきました。青少年の健全育成に尽力されている多くの会員によって、静岡県青少年育成会議は構成されています。

「地域の子供は、地域の大人が育てる!」

平成30年度 わたしたちは
静岡県青少年育成会議
に所属しています



平成30年度 静岡県青少年指導者 級別認定事業 【遊び塾サミット】 (上級取得研修会)

県教育委員会では、昭和46年から青少年指導者としての資質や専門的な能力を高めようとする方に対して、研鑽の機会を提供し、その実績に基づき「初級」「中級」「上級」の級位を認定しています。(静岡県青少年指導者級別認定事業)

毎年、2500名を超える方が青少年指導者として認定されており、毎年6月には県庁で、新たに中級以上の認定を受けた方を対象に、認定証授与式を行っています。(昨年度は初級2,454人、中級288人、上級1名を「青少年指導者」として認定しています。)

自然体験活動やボランティア活動、福祉体験活動等、それぞれの分野で専門的な知識や技能を身につけた青少年指導者が、地域の子供・若者の健全育成に尽力し、県内各地で活躍しています。

静岡県青少年育成会議の会員の中には、級別認定事業の主催者として青少年の健全育成に寄与されている団体が数多くあります。

会員の取り組みを紹介します！

平成30年度【遊び塾サミット(上級取得研修会)】 【遊び塾サミット in 御殿場】

静岡県東部に位置する富士市、裾野市、御殿場市には、それぞれの地域の子供を対象に、遊びを通して、青少年の健全育成をめざす「遊び塾」を展開している青少年指導者団体が3団体あります。(本会議の会員でもあります「童親会」「富士市青少年指導者の会ふじまる」「NPO 法人富士川っ子の会」が5つの遊び塾を展開しています。下図参照。)

平成27年からは、各団体で活躍する指導者が集まり、年に一度「遊び塾サミット」を開催しています。また、昨年度からは静岡県教育委員会主催「青少年指導者級別認定事業」とも連携し、本サミットを「上級取得研修会」(上級青少年指導者認定のための研修会)として位置付けることにより、青少年の健全育成に係る多くの方に開かれた研修の場、交流の場となっています。

各市で行われていた「遊び塾」を結び付け、「遊び塾サミット」により青少年健全育成に尽力される「童親会」の代表、大西国明さんに「遊び塾サミットについて思うこと」をご紹介いただきます。

『遊び塾サミットについて思うこと』

静岡県東部の富士市・裾野市・御殿場市で行われている5つの「遊び塾」活動は、柔軟で吸収力のある地域の小学生に、大好きな「遊び」を通して「人との関わり」の楽しさや、「社会性」を育むことを目的にしています。

ここで育った子ども達に、やがて学校や地域コミュニティのリーダーシップをとることが出来る青年に育ってほしいとの思いを持ちながら、毎回の活動を大切に実施しています。

また、「遊び塾」活動の大きな特徴は、それぞれが地域活動でありながら、すべて青年が主体となり、自主的に運営・実施をしている事です。遊び主体の活動における青年指導者と子ども達の関わりは、目的の達成の為にはとても効果的な組み合わせです。年齢や感性が近いお兄さん、お姉さんたちとの活動はとても充実しています。

そして、このような理念・目的のある活動をするために、それぞれの「遊び塾」の中核をなす青年たちは、年に数回、同じ研修会に参加して理念・目的の共有や活動に必要なスキルを学んでいます。これが「遊び塾」活動の根幹となっています。

平成27年から始まった「遊び塾サミット」は昨年、11月に第4回目を迎えました。青年たちの実施する素晴らしい活動や、地域の社会教育関係者や行政関係者に認知して頂き、青年たちの自信や励みに繋げる事を目的に始めたサミットでしたが、2回、3回と開催していく中で少しずつ進化し、普段は会えない多くの遊び塾リーダーの人的繋がりがや情報交換の場にもなっていきました。そのことが、不安定と言われる地域活動を、同じ仲間が存在が大きな励みとなる持続可能な地域活動へと成長させています。

これに付け加え、第3回のサミットからは、県教育委員会が主催する青少年指導者級別認定事業(上級取得研修会)とも連携することにより、「遊び塾」関係者だけでなく幅広い団体とも交流が図れ、より広い繋がりを持つようになりました。

これからは、県教委との連携事業にもなったこの「遊び塾サミット」を軸に、ここから実のある、より多くの地域活動を育み、大きく広げて行くことが大切だと思います。

(文) 童親会 大西国明



サミット翌日に計画されている「富士のさとわんぱく遊び塾」(11月の活動は秘密基地づくり)にむけて、実践を通して研修を深めました。



本年度は、「裾野わんぱく遊び塾」の、小林類志さん(中央)が実行委員長を務めました。



童親会から、本年度は5名の方が、上級青少年指導者に認定されています。塾長、清川順平さん(中央)。

Who's your HERO?

2018「遊び塾サミット」in 御殿場

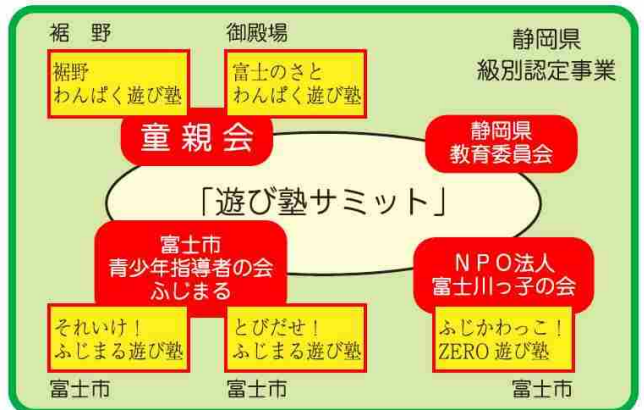
【日時】2018年11月17日(土) 10:00~16:00

【会場】静岡県国立中央青少年交流の家

※本事業は、静岡県青少年指導者級別認定事業(上級取得研修会)と連携しています。



「遊び塾サミット」に引き続き行われた童親会主催「ひと・だいすき！」(上級青少年指導者養成事業)で講義を行う童親会代表、大西国明さん。



4年目を迎えた本年度のサミットは、昨年度の富士市から御殿場市に会場を移し、平成30年11月17日(土)に、国立中央青少年交流の家を会場に開催された。(上図募集チラシ)

審査委員会委員長賞を受賞しました!

『少年の主張全国大会～わたしの主張 2018～』

『自分を好きになる』内山ほの葉さん

★★★★おめでとうございます★★★★

平成 30 年 11 月 11 日、「少年の主張全国大会～わたしの主張 2018～」が、国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されました。当日は秋篠宮佳子内親王殿下もご臨席され、多くの観客を前に、代表の 12 人がそれぞれの熱い主張を発表しました。

静岡県代表として、内山さんはトップバッターで登壇し、静岡県大会同様、『自分を好きになる』の題で発表しました。(作文内容は前号掲載。)

全国大会の発表は、さらに抑揚がついて説得力が増し、堂々とした素晴らしい主張となりました。

審査の結果、内山さんは「審査委員会委員長賞」を受賞し、審査委員長の松本零士氏から表彰状を授与されました。



「審査委員会委員長賞」

内山ほの葉さん (浜松市立佐久間中学校 3 年)

「少年の主張全国大会」に出場
「審査委員会委員長賞」を受賞!

「わたしの主張 2018」静岡県大会で最優秀賞を受賞した内山ほの葉さん(浜松市立佐久間中学校 3 年)が、全国の都道府県代表から 12 人の発表者に選ばれ、11 月 11 日に国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された「少年の主張全国大会～わたしの主張 2018～」に出場しました。静岡県から出場したのは 6 年ぶりのことです。

第 40 回 少年の主張全国大会



【静岡県青少年育成会議】
会員倍增キャンペーン実施中!

目まぐるしく変化する社会の中で、様々な問題や悩みを抱える現代の子供・若者を支えるために、改めて重要視されているのが「地域の力」です。当会議は、35 市町の健全育成会・NPO 団体・青少年団体・女性団体・教育関係団体・企業・個人会員等の会員によって構成されています。県内各地で地域に根ざした青少年の健全育成活動に取り組む会員を支えることが、当会議の大きな役割です。是非仲間になって、一緒に子供・若者を支援する活動を盛り上げていきませんか?



会員募集中! 私達の仲間になりませんか!

静岡県青少年育成会議 会員倍增キャンペーン実施中!

「地域の子供は、地域の大人が育てる」

★会員の特典★

- ◎青少年健全育成事業への寄与を証明するものとして「**会員証**」を送付します。
- ◎**会員同士の連携(ネットワークづくり)**を積極的に進めます。
 - 情報交換会を開催し、会員同士がつながる機会を提供します。
 - 会員が主催する事業等を、他の会員に情報提供します。
- ◎当会議の**後援名義使用**が可能です(審査あり)。
- ◎当会議の**ロゴ**を使用することができます。
- ◎主催する**青少年健全育成事業に補助金を交付**します。
 - 正会員のみ(原則として 10 団体)。一補助事業につき 3 万円以内(審査あり)。
- ◎**内閣府や県育成会議が主催する講演会や研修会の案内**をします。
- ◎県育成会議広報紙「**ふじのくにユースネット**」や啓発**パンフレット**等を送付します。
 - 各事業や会員の活動紹介等を掲載し、全 35 市町を含め全県に配布しています。

正会員

総会での議決権をもち、事業の運営や実行に直接御協力いただく個人・団体。

【年会費】
〔団体〕3,000 円 〔個人〕1,000 円

賛助会員

事業の運営や実行に直接関与はしませんが、当会議の趣旨に賛同し、会員会費により事業を支援していただく個人・団体。

【年会費】
〔一口〕5,000 円 (一口以上)

会員会費はすべて、県内の子供・若者の成長を支える青少年健全育成事業に活用させていただきます。



「地域の子供は、地域の大人が育てる」

平成 30 年度 わたしたちは
静岡県青少年育成会議
に所属しています

本年度から使用されている当会議のロゴです。

- ◇連絡先: 静岡県青少年育成会議事務局
〔静岡県教育委員会社会教育課〕
- ◇住所: 〒420-8601
静岡県静岡市葵区追手町 9 番 6 号
- ◇電話: 054-221-3305
- ◇FAX: 054-221-3362
- ◇E-mail: kyoui_shakyo@pref.shizuoka.lg.jp

当会議に入会を希望される方は、事務局より「入会申込書」等を送付いたしますので、上記連絡先まで御連絡ください。(電話・FAX・メール等)